

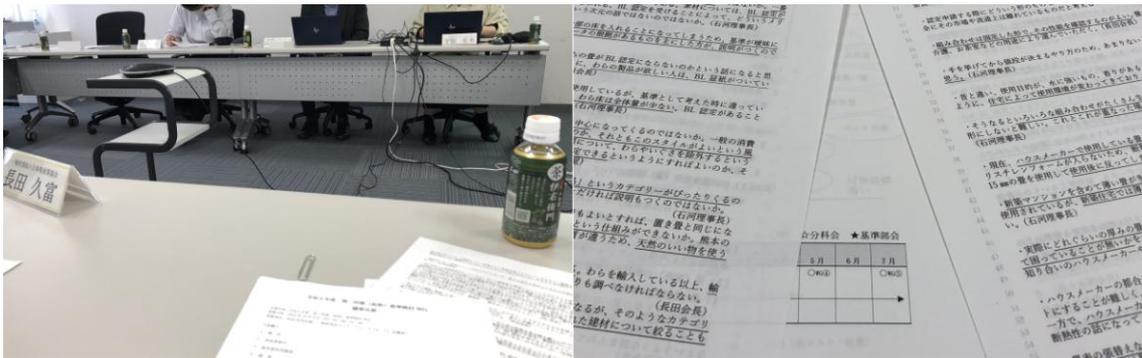
令和6年12月10日
全日本畳事業協同組合
事務局

畳 BL 基準検討 WG

衝撃緩和畳につきましては、既に BL 認定部品として認可を頂いております。それ以外の新畳にも BL（優良住宅部品）認定を頂けないものか、全日畳と（一社）日本畳産業協会が昨年来より一般財団法人ベターリビングに打診を行ってきました。

その結果、ベターリビングの同意を頂く事ができ、断熱材としての畳（新畳に限る）の BL 認定を目指して10月より畳 BL 基準検討WGがスタートしました。来年7月までの5回開催のスケジュールが決定しており、既に10月12月の2回が開催されました。

新しく製作した畳が BL 認定を受けられるとなれば、規格が無いという理由で畳が採用されなかった問題が解決し、住宅への畳の採用が増え畳の普及につながると考えられます。これには衝撃緩和畳の場合と同様に、技能士と全日畳品質管理責任者資格が担保となって、一定水準の製品が作られる事が前提となります。



現在、基準について多くの議論を重ねている状況です。全日畳からは委員会に3名を派遣しておりますが、この先、一般消費者や有識者を交えたWGへと進み、基準の認定が行われる方向へ進んでいます。今後も経過等につきまして、お知らせしていく予定です。